

児童の道徳的判断力を養う道徳教育の工夫 — 心情を深く考える役割演技とシェアシートを取り入れて —

道徳班 田野崎 和人 (小学校教諭)

目指す児童像: やりぬく心を支える道徳的価値に基づいた道徳的判断力をもった児童

自分がやろうと決めたことに対して、困難や誘惑などの状況変化があった時に、道徳的価値に基づいて判断していく力をもっている。

役割演技で育てる道徳的判断力

手だて③ 演者の追加

演者を追加し、全体の前で代表的児童が2名ずつ相反する2つのパターンの主人公の言動を演技する。その演技を見ることで、判断をゆさぶり、自己の判断について再度考える。

【**価値理解**を通して
再構築された判断】

深め合い

再度考えねばならない状況で、道徳的判断について改めて問い直す。

①続けてきた研究をやめようと思うんだけど

③確かに自分のためにならないし、すっきりしないけど…

判断をゆさぶる追加の演者

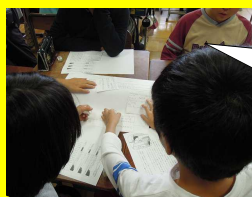
②ここでやめたら自分のためにならないよ

手だて② シェアシート

シェアシート

個々の気づきに基づいて、シェアシートを用いて、異なる判断を交流し合う。他の人の判断を聞き、自分では気づかなかった考え方を知る。

【**他者理解**を通して
深められた判断】



自分の意見をシートに理由を付けて貼り出す。

学び合い

他の人の考え方、理由を聞く中で、いろいろな価値に気づき、考えを深める。

ぼくは、研究を続けると思うな。

私も、研究を続けると思うから、近くに貼るよ。

シェアシート

「めつてもいいのよ。」と言ったお母さんの気持ち

つが ているし研究が大変そう。 体が心配。

山田君、研究についてどう思ったでしょうか。また、そう思った理由を書きましょう。

山田君は研究についてどう思ったでしょうか。	山田君は研究についてどう思ったでしょうか。	山田君は研究についてどう思ったでしょうか。	山田君は研究についてどう思ったでしょうか。
思ったこと 5年間続けてきたからまだやりたい。	思ったこと 研究を続けたいと思う。	思ったこと もう少しだけ研究の時間を少なくしてやる。	思ったこと お母さんの言うことを聞いて研究をやめようと思う。
理由 毎日続けてきたからちゃんと結果を出したい。	理由 続けてきたことは、最後まで続けないとだめ。	理由 5年間続けてきて、やめるのはもったいないから、少しずつでもやりたい。	理由 お母さんも心配しているし、病気になったらこまるから。

私は、迷っちゃうな。なんかあきらめずに、研究を続ける方法はないかな。

理由が少し違うかな。

ぼくは、反対に研究を続けたいと思うから、こっちに貼ろう。

手だて① 役割演技

役割演技

4~5人のグループ内でローテーションしながら全員が役割演技を行う。演技を見ている観衆の児童と演者は、演技の後に質問や感想をやり取りする。演技する児童は、やり取りの内容を生かして、役割演技を進める。

【**演技による自己理解**を通しての判断】

伝え合い

演技の中で表れた自分の考えに気付くことができる。

なんでB君は、研究を続けることを、強い口調で言ったのですか。

演者A

演者B

ここで研究をやめたら、自分のためにならないからです。

観衆

絶対に研究を続けたい。

児童の現状と課題

- ・主人公の気持ちを共感的に深く捉えられず、賛成・反対、そう思う・思わないの表面的な言葉だけの表現になってしまい、内面にある自分の思いや考えを表現することができない。
- ・目標への取組の期間が長期にわたると、その大変さからよりよい判断ができなくなり、目標への取組を簡略化したくなる傾向がみられる。

成果と課題

- 役割演技を行ったことで、即興的な演技の中で、児童は内面にある考えを表現し、道徳的価値について気付くことができた。
- シェアシートを取り入れて交流することにより、やりぬく心を支える道徳的価値に基づいた自分の判断や友達の判断について考えたことで、道徳的判断力の素地を養うことができた。
- シェアシートを取り入れて、やりぬく価値に基づいた判断について交流する時に、判断について考えを深められるような交流の視点や方法を工夫していく必要がある。